

# 令和 7 年度 通常総会

## 議案書 ~~(案)~~

### ＜議題＞

- ◆日時：2025 年 5 月 28 日（水）9:30～
- ◆場所：パルシステム福島 みんなの交流館
- ◆議題：
  - 第 1 号議案 令和 6 年度 事業報告
  - 第 2 号議案 令和 6 年度 会計決算報告・監査報告
  - 第 3 号議案 令和 7 年度 事業計画（案）
  - 第 4 号議案 令和 7 年度 予算（案）
  - 第 5 号議案 役員改選
  - 第 6 号議案 その他



令和 7 年 5 月 28 日（水）

パルシステム福島 みんなの交流館

NPO 法人いわき環境研究室

## 第1号議案. 令和6年度事業報告

定款第5条（事業）の3本柱（①地域環境についての調査研究および政策提言、②地域環境についての教育に係る事業、③地域環境を改善するための諸活動）に沿って報告する。

### 【1】地域環境についての調査研究および政策提言に係る事業

#### 1. 自然エネルギー施設等の利活用に関する事業

既存の施設（平諏訪神社、田人、湯の岳山荘）の維持管理

（1）諏訪神社関連（「平窪自然塾」（H29.2発足、運営委員5名）が維持管理に当たる）

→水車施設を令和5年8月26日に更新。沢水を利用し稼働している。

（2）湯の岳山荘関連

→湯の岳山荘は「森の工房」をメインに規模を縮小して活動しており、施設を維持管理。

（3）田人関連

→田人観光いちご園にて管理。

※令和6年度は、NPO主催事業として、諏訪神社の施設を活用した。

#### 2. 研修会・見学会等の開催、他団体主催の研修会等への参加

河川環境施設見学研修（10月18日（金））猪苗代環境センター、アクアマリンいなわしろカワセミ水族館。16名参加。

### 【2】地域環境についての教育に係る事業

学校や地域における環境学習の実践とこれを担う指導者育成を通じて、環境に関する市民の意識醸成を図り、脱炭素社会実現に向けた人づくりを目指すため、いわき市の「令和6年度ゼロカーボン人づくり公民連携委託事業」に応募し、採択された。この委託事業では、事業1として、児童が学び、行動する環境学習（水環境、自然エネルギー等）の一層の充実強化を図る内容、事業2として、市が指定する市内中学校1校で、ゼロカーボン教育モデル授業を実施する内容を実施した。

学校の支援内容は、下記のとおりであった。

#### 1. 好間四小の学習支援

夏井川流域ネットワークとの共催事業として実施。

（1）第1回（6月5日（水））：好間川水源～夏井川合流点～河口を調べるバスツアー

1～6年生参加（24名）、支援者：会員7名

（2）第2回（7月17日（水））：水生生物調査（好間川）、水質調査 5～6学年参加（11名）、

支援者：会員10名

（3）第3回（9月11日（水））：好間川・川遊び 1～6年生参加（26名）、

支援者：会員9名、夏井川ネットワーク2名

（4）第4回（11月8日（水））：水防災環境教育（講義と模型実験等）5～6年生（12名）、

支援者：会員9名、夏井川ネットワーク1名

#### 2. 平四小学習支援 「自然エネルギー」および「水防災」学習支援

今年度は、6年生2クラス52名を対象に、平窪自然塾及び福島高専の協力をいただき、実

施した。

(1) 第1回 (6月21日 (水) 08:20~11:00)

支援者：会員9名、平窪自然塾1名、高専2名

自然エネルギーの重要性が高まっている理由について講義した後、自然エネルギーに関する機器・教材を使っての学習（ペルチェ素子発電、手動発電体験、ゲーム体験、水力発電、太陽光発電、風力発電）に取り組んだ。

(2) 第2回 (9月13日 (火) 08:20~12:00)

支援者：会員8名、平窪自然塾2名、高専5名、夏井川ネットワーク1名

諏訪神社において、自然エネルギー施設体験、ソーラーカー・足漕ぎ発電・火起こし体験、小水力発電に取り組んだ。校庭では、屋外温度、色布の熱吸収、打ち水の効果による違いを体験学習した。

(3) 第3回 (11月13日 (水) 08:20~11:00)、支援者：会員9名

校舎内で、「地球温暖化と近年の水災害」について講義の後に、「ジオラマによるいわきの防災施設」、「流域、河川模型」、「森林保水力実験」、「砂防ダム」、「川の流れ実験」、「水災害対策」の6コーナーに分かれて、模型を使った実験と体験学習を行った。

### 3. 内郷第三中学校・ゼロカーボン教育モデル授業

6月20日 (金) 13:30~15:20 1年生9名、支援者：会員7名

「温暖化影響の緩和と適応」「熱中症に備える」講義

校舎内温度の場所による違い測定

校庭の日射の有無、建物や樹木などの影響測定

校舎裏・体育館の日射の有無、建物や樹木などの影響測定

### 4. 磐崎小学校・藤原川の水生生物調査・水質調査

9月6日 (水) 08:20~12:00 5年生98名、支援者：会員9名

水生生物調査・磐崎小学校前の藤原川

水質調査・上流・閔下橋、中流・磐崎小学校前、下流・島橋3点の水質分析

### 5. 好間第一小学校・好間川の水生生物調査・水質調査

1月22日 (水) 09:30~12:10 5年生70名、支援者：会員8名

体育館でマイクロスコープによる水生生物観察、生物親子あてクイズ、アルミのアメンボ製作。水質調査は、上流、好間一小前、下流の3点で4項目（COD、透視度、におい、導電率）による水質分析

### 6. 夏休み理科自由研究支援講座

夏休み自由研究応援！「親子で楽しむ理科実験教室」 小学生12名・保護者8名、

支援者：会員7名

7月6日 (土) 09:30~12:00 パルシステム福島みんなの交流館で開催

遡り水車の製作

遡り水車の速さ比べ

理科自由研究のすすめかた

### 【3】地域環境を改善するための諸活動に係る事業

#### 1. 農村水環境学習支援

##### (1) 下小川地区農地水環境保全調査・環境学習

7月27日（土）09:00～12:00 下小川集会所 参加者4名、支援者：会員2名

水生生物調査・農業用排水路及び下田川

水質調査 調査地点3点 水質分析項目（COD、透視度、におい、導電率）

##### (2) 赤沼地区出張講座

8月4日（日）09:00～12:00 参加者は、赤沼地区子ども会4名、支援者：会員7名

赤沼地区構造改善センター前を流れる農業用排水路において、水生生物調査を実施した。

その後、室内で水質調査（3カ所）を行った。タニシによる水質浄化実験を行った後、光の屈折を利用した教材及び浮沈子の製作を行った。

#### 2. パルシステム福島主催「いわきセンターまつり」に参加

11月4日（月）09:30～14:30 パルシステム福島みんなの交流館 来場者400人、

支援者：会員7名

針金アメンボ、浮沈子、輪ゴムで飛ぶパッチンガエルの展示・提供

以下、以前実施していた事業は中止となった。

##### (1) 福島県環境教育フォーラム（三春町の環境創造支援センター主催）

##### (2) 「田人多世代交流ラボ」（田人観光いちご園）

##### (3) こどもあい♡ネットフェア

### 【4】その他

#### 1. 広報活動

##### (1) HPの充実 → 各事業実施後、速やかに更新されるようになった。

##### (2) 「ニュースレター」を発行した。 → 全会員に配布。

#### 2. 河川財団より優秀成果表彰団体として受賞

3月1日（土）、TKPガーデンプレス御茶ノ水で開催の「令和6年度人と川をつなぐ活動成果発表会」で、活動成果の優れている団体として河川財団より優秀成果団体として表彰された。

#### 3. 小学校環境教育教材の開発

自然エネルギー及び水環境関連（洪水モデル等）の学習用教材の開発を進めた。

#### 4. 会議

##### (1) 総会・理事会の開催

###### 1) 第1回理事会

5月15日（水）11時よりパルシステム福島みんなの交流館で開催。令和5年度の事業報告・決算報告及び令和6年度事業計画・予算案が審議された。

###### 2) 令和6年度通常総会

5月29日（水）9時半よりパルシステム福島みんなの交流館で開催。令和5年度の事業報告・会計報告・監査報告及び令和6年度事業計画・予算案が承認された。

##### (2) 定例事業推進会議の開催

毎月 1 回事業推進会議を、パルシステム福島みんなの交流館を会場にして開催した。これにより、事業毎に実施内容の事前打合せの機会を持つことができた。

## 5. 財政面の強化

### (1) 各種助成金の活用

- 1) いわき市ゼロカーボン事業からの受託 (497,200 円)
- 2) 河川財団の助成金の活用 (600,000 円)

## 第2号議案 令和6年度 決算報告・監査報告

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

科 目		予算(A)	実績(B)	差額(A-B)
<b>I 収入の部</b>				
<b>1. 会費収入</b>				
	正会員	30,000	28,000	2,000
	特別会員	60,000	60,000	0
(小計)		90,000	88,000	2,000
<b>2. 事業収入</b>				0
	ゼロカーボン人づくり公民連携事業	500,000	497,200	2,800
	河川基金	600,000	600,000	0
(小計)		1,100,000	1,097,200	2,800
<b>3. 寄付金収入</b>				0
	いわき信用組合	0	0	0
	その他	0	0	0
(小計)		0	0	0
<b>4. 雑収入</b>				0
	通帳利子	0	334	△ 334
	その他	0	0	0
(小計)		0	334	△ 334
<b>[当期収入合計]</b>		<b>1,190,000</b>	<b>1,185,534</b>	<b>4,466</b>

科 目	予算(A)	実績(B)	差額(A-B)
<b>II 支出の部</b>			
<b>1. 事業費</b>			
・地域環境の調査研究および政策提言事業			
再生可能エネルギー事業関係	50,000	66,248	△ 16,248
水環境学習支援	400,000	395,468	4,532
先進地視察(県内、県外)	130,000	162,780	△ 32,780
講演会	50,000	0	50,000
(小計)	<b>630,000</b>	<b>624,496</b>	<b>5,504</b>
・地域環境についての教育事業			
小中学校教育支援	500,000	458,818	41,182
自由研究講習会経費	10,000	14,000	△ 4,000
田人地区学習支援講座	10,000	0	10,000
(小計)	<b>520,000</b>	<b>472,818</b>	<b>47,182</b>
・地域環境を改善するための諸活動事業			
農村水環境学習支援	5,000	18,000	△ 13,000
子供アイネット支援事業	5,000	0	5,000
他の団体との連携活動費	8,000	3,000	5,000
(小計)	<b>18,000</b>	<b>21,000</b>	<b>△ 3,000</b>
<b>2. 管理費</b>			
通信費	10,000	5,050	4,950
旅費交通費	40,000	12,580	27,420
講習会等参加費	10,000	11,200	△ 1,200
事務用品、備品費	50,000	3,550	46,450
インターネット管理費	60,000	34,000	26,000
広報費(パンフレット、ニュースレター)	10,000	10,000	0
会議費	5,000	0	5,000
予備費	30,000	8,000	22,000
(小計)	<b>215,000</b>	<b>84,380</b>	<b>130,620</b>
[当期支出合計]	<b>1,383,000</b>	<b>1,202,694</b>	<b>180,306</b>
当期正味財産増減額	<b>△ 193,000</b>	<b>△ 17,160</b>	<b>△ 175,840</b>
前期繰越正味財産額	<b>454,237</b>		
次期繰り越収支差額		<b>437,077</b>	

## 令和6年度 会計監査 報告書

令和7年5月7日、理事から提出された令和6年度事業報告書、特定非営利活動に係る事業会計収支決算書、同貸借対照表並びに同財産目録を監査した。

### 1. 監査の範囲

事業報告書および会計に関する帳簿・書類の正確性ならびに妥当性について監査した。

### 2. 監査結果の所見

事業報告書および財産目録等は、法令に基づき当法人の財産及び収支を正しく反映しているものと認める。

令和7年5月7日

NPO 法人いわき環境研究室

監事 和田 隆司

監事 江尻 勝紀

## 第3号議案. 令和7年度事業計画(案)

### ＜方針＞

令和7年度は、当会の主要3本柱に沿った諸事業を以前より増して推進していきたい。

### 【1】地域環境についての調査研究および政策提言事業

#### 1. 自然エネルギー施設の利活用に関する事業

既存の施設（平諏訪神社、田人、湯の岳山荘）の活用の充実。

それぞれの施設の維持管理に当っていただいている3団体（「平窪自然塾（諏訪神社）」、「NPO法人いわきの森に親しむ会（湯の岳山荘）」、「田人観光いちご園」）と連携を保ちつつ活用に取り組んでいきたい。

#### 2. 小学校環境教育教材の開発

自然エネルギー及び水環境関連（洪水モデル等）の学習用教材の開発を引き続き進める。

#### 3. 研修会・見学会等の開催、他団体主催の研修会等への参加

(1) 学校等での環境学習支援の担い手育成に向けて、指導者育成講座を開催する。

→ 「いわき市ゼロカーボン人づくり公民連携事業」としての受託事業として申請

(2) 河川環境施設見学等の研修会を企画する。

#### 4. 生物多様性保全・外来生物防除に関する事業

学校支援における生物多様性保全や外来生物に関する学習内容の充実のため、特定外来生物の調査や社会連携活動への展開を進める。

#### 5. その他

関連他団体主催の事業への参加

### 【2】地域環境についての教育に係る事業

#### 1. 自然エネルギーに関する学習支援

社会情勢を踏まえながら、拠点3施設の維持管理組織と連携し、それぞれの施設に隣接する学校・公民館での学習支援に取り組む。→ 平四小等

#### 2. いわき市内の小中学校での水環境学習支援事業の推進

好間四小等の支援に取り組む。

#### 3. 小学生対象の夏休み自由研究のための支援講座の開催

開催形式等工夫して、積極的に実施する。

### 【3】地域環境を改善するための諸活動事業

以下の諸事業については、主催者からの依頼があれば、積極的に対応していきたい。

#### 1. 農村水環境学習支援（下小川閑場、赤沼地区）→ 従来、夏休み前半に実施

#### 2. パルシステム福島主催「商品展示会」の出展

#### 3. 「ふくしま環境教育フォーラム」（コミュタン福島）

#### 4. 関連団体との連携事業

(1) 関連団体との調査研究成果発表会の開催

10～12月 パルシステム福島みんなの交流館 各団体1課題程度

- (2) NPO 法人いわき鳴き砂を守る会の諸行事への参加・支援。
- (3) 夏井川ネットワークの活動支援。
- (4) その他 要請があれば極力対応する。

## 【4】 その他

### 1. 広報活動

- (1) HP の充実・更新。
- (2) 関連資料 (NPO 法人いわき環境研究室開発) の開示。
- (3) 当 NPO の紹介パンフレットの作成と活用 (毎年更新)。

### 2. 事務局体制の強化

諸事業を効果的に推進するため、月1回程度の割合で、「事業推進会議」を開催する。

### 3. 令和7年度の各種事業推進のための助成金申請

- (1) 河川財団からの助成 (「児童・生徒対象の水環境学習プログラムの実践的活動支援事業」)として採択 (4年目)、 600,000円。
- (2) いわき市「いわき市ゼロカーボン人づくり公民連携事業」の受託事業として申請 (約50万円)。
- (3) 生物多様性保全や特定外来生物防除のための助成金申請を検討する。

第4号議案 令和7年度予算(案)

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

科 目		予算(A)	前年度実績(B)	差額(A-B)
<b>I 収入の部</b>				
<b>1. 会費収入</b>				
	正会員	26,000	28,000	△ 2,000
	特別会員	50,000	60,000	△ 10,000
(小計)		76,000	88,000	△ 12,000
<b>2. 事業収入</b>				0
	ゼロカーボン人づくり公民連携事業	500,000	497,200	2,800
	河川基金	600,000	600,000	0
(小計)		1,100,000	1,097,200	2,800
<b>3. 寄付金収入</b>				0
	いわき信用組合	0	0	0
	その他	0	0	0
(小計)		0	0	0
<b>4. 雑収入</b>				0
	通帳利子	0	334	△ 334
	その他	12,580	0	0
(小計)		12,580	334	12,246
<b>[当期収入合計]</b>		<b>1,188,580</b>	<b>1,185,534</b>	<b>3,046</b>

科 目		予算(A)	前年度実績(B)	差額(A-B)
<b>Ⅱ 支出の部</b>				
<b>1. 事業費</b>				
・地域環境の調査研究および政策提言事業				
	再生可能エネルギー事業関係	50,000	66,248	△ 16,248
	水環境学習支援	400,000	395,468	4,532
	先進地視察(県内、県外)	130,000	162,780	△ 32,780
	講演会	50,000	0	50,000
(小計)		<b>630,000</b>	<b>624,496</b>	<b>5,504</b>
・地域環境についての教育事業				
	小中学校教育支援	500,000	458,818	41,182
	自由研究講習会経費	30,000	14,000	16,000
	田人地区学習支援講座	10,000	0	10,000
(小計)		<b>540,000</b>	<b>472,818</b>	<b>67,182</b>
・地域環境を改善するための諸活動事業				
	農村水環境学習支援	20,000	18,000	2,000
	他の団体との連携活動費	8,000	3,000	5,000
(小計)		<b>28,000</b>	<b>21,000</b>	<b>7,000</b>
<b>2. 管理費</b>				
	通信費	10,000	5,050	4,950
	旅費交通費	40,000	12,580	27,420
	講習会等参加費	10,000	11,200	△ 1,200
	事務用品、備品費	50,000	3,550	46,450
	インターネット管理費	80,000	34,000	46,000
	広報費(パンフレット、ニュースレター)	10,000	10,000	0
	会議費	5,000	0	5,000
	予備費	30,000	8,000	22,000
(小計)		<b>235,000</b>	<b>84,380</b>	<b>150,620</b>
[当期支出合計]		<b>1,433,000</b>	<b>1,202,694</b>	<b>230,306</b>
当期正味財産増減額		△ 244,420	△ 17,160	△ 227,260
前期繰越正味財産額		<b>437,077</b>		
次期繰り越収支差額		<b>192,657</b>		

## 第 5 号議案. 役員改選

定款第 13 条にある役員の任期が、令和 5 年 6 月 23 日から令和 7 年 6 月 22 日（2 年間）（定款第 16 条）であるため、令和 7 年度通常総会では役員改選を議案とする。なお、定款により役員は理事が 3 人以上 10 人以内、監事が 1 人以上 2 人以内となっている。

### ○現役員（令和 5 年 6 月 23 日から令和 7 年 6 月 22 日まで）

理事 原田正光  
中西恒雄  
平川英人  
和田佳代子  
監事 江尻勝紀  
和田 隆

### ○新役員案（令和 7 年 6 月 23 日から令和 9 年 6 月 22 日まで）

理事 原田正光  
中西恒雄  
平川英人  
和田佳代子  
監事 江尻勝紀  
和田 隆

## 第 6 号議案. その他